

Tidal Enterprise Scheduler : 「stty: No such device or address」エラーメッセージを Unix 用スクリプトの実行時に受信

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は方法で手順を `stty` 解決する提供したものです: エージェントの UNIXスクリプトを実行する場合の (または類似した) エラーメッセージ無し。

前提条件

要件

Cisco は既存の Tidal な エージェント 3.0 かより高いインストールがあることを推奨します。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Tidal な Windows エージェント バージョン 3.0 にまたはより高い基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

問題

Unix エージェントのスクリプトを実行する時、`stty: stty : : ioctl`、か同じようなエラーは見つけれられます。通常、スクリプトは正常に完了します。ただし、このエラーはジョブ出力で返されます。

解決策

スクリプトが `stty` コマンドを使用する場合、これらのエラーは受け取られます。最も容易なソリューションはスクリプトが対話型で実行される場合その時だけそれらを実行する文ならでこれらの文が含まれることです (すなわち、コマンド・ラインから)。

次に、例を示します。

```
if [ `tty | grep -ci not` -eq 0 ]
then
  stty erase ^\h kill ^u intr ^c          # workstations
  stty echoe echok ixon ixoff -ixany
  stty erase ^\?
  stty erase ^h kill ^u intr ^c
fi
```

簡単に言えばスクリプトを cron ジョブとして実行するとき)、非干渉性環境の `stty` コマンドをできません (見つけられる問題と同じような実行。

注: 上の例は Solaris 8 システムで、実行しているシェルによって修正を必要とするかもしれませんが開発され、テストされ。このコードは一例としてだけ提供されます。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)